

児童扶養手当 生活状況等の確認書

記入例

1. 生計維持方法

現在、どのように生計を維持しているか確認するため、該当箇所をチェック・記入してください。就労収入が月によって差がある場合は、約8～12万円のように記入してください。

■就労状況 ☐ 正規職員 ☐ パート ☐ 自営 ☐ その他 ()
☐ 求職中 ☒ 未就労 (理由・就労予定時期 **病気のため**)

■就労収入 手取 月 約 **0** 万円

■生活保護 ☐ あり ☒ なし

■養育費 ☒ あり 月 約 **2** 万円 ☐ なし

■親族等からの援助 ☒ あり 月 約 **5** 万円 ☐ なし

■収入が0円の場合、どのように生計維持しているか記入してください。(例：預金、雇用保険等)

(**預金と養育費と雇用保険で生活しています。親から毎月金銭的援助と、野菜をもらっています。**)

父母以外の受給資格者・配偶者が亡くなっている方・配偶者が障がいを持っている方は、養育費欄の記入は不要です。

2. 同居者 (児童や別世帯の方を含む)

受給資格確認のため、記入日時点の同居者を記入してください。審査時に住民基本台帳と記入内容に違いがある場合は確認の連絡をさせていただくことがありますので、ご注意ください。
 ※世帯分離していても、同居している方はすべて記入対象です。
 ※別居している支給対象児童は記入不要です。

氏名	受給資格者との続柄	
益田 二郎	次男	
益田 ゆず雄	父	
匹見 わさ美	叔母	
匹見 わさ子	叔母の子	松江市殿町 1

3. 児童の状況

児童から見た続柄にチェックしてください。
 (記入例は、児童が母の健康保険の扶養に入っている場合です。)

■健康保険は、誰の被扶養者になっていますか。
☒ 母 ☐ 父 ☐ 祖父母 ☐ その他 (氏名： 、続柄)

4. 本人の状況 (受給資格状況)

受給資格確認のため、現在の状況について記入してください。
 ※事実婚状態の場合は資格喪失の手続きが必要です。
 ※養育者・配偶者が障がいを持っている方は記入不要です。

■元夫・元妻または交際相手などの異性
☐ あり ☒ なし

■元夫・元妻を含む異性宅や自宅の行き来や、生活費・物資の補助がありますか。
☒ あり (訪問頻度：週 **1** 月 **2** 日、生計補助：**訪問時におやつを買ってくる程度で、金銭援助はありません。**)
☐ なし

※事実婚状態 (同居または、自宅への頻繁な訪問かつ生計費の援助がある状態) の場合には、資格喪失の手続きが必要です。届出が遅れた場合には、過払い分の手当を返還していただくことになります。

5. 年金額改定に伴う職権処理

受給資格者・配偶者・支給対象児童が公的年金や遺族補償等を受給している方や、年金額に子の加算がついている方のみ記入してください。

■物価スライドにより年金額改定があった場合は、児童扶養手当の支給額改定を職権で行うことについて同意しますか。
☒ 同意する ☐ 同意しない

上記とおり相違ありません。

令和 **7** 年 **8** 月 **1** 日

記入日と氏名を記入してください。

受給資格者氏名 **益田 花子**